

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 勝山市立勝山南部中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒 911 - 0817
福井県勝山市旭毛屋町3401

E-mail : nanbutyu@edu.city.katsuyama.fukui.jp

Website : www3.fukui-c.ed.jp/~k-nanbu/htdocs/

児童生徒数：男子 113 名 女子 147 名 合計 260 名
 児童・生徒の年齢 12 歳～ 15 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (地域学習)

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

勝山南部中学校の取り組み

(1) 全校ボランティア活動

1, 3年生は縦割り組織で9グループに分かれ, 地域の福祉施設や公共の施設など8機関に出向き, 窓ふきや内清掃, 車椅子みがき, 草取りなどを行った。2年生は, 淀川の清掃を行った。

1, 3年生は各施設ごとに担当者と相談して活動内容を決めた。そして, 時間いっぱい, 3年生のリーダーシップのもとで活動を行った。施設によっては, 施設の方々との触れあう機会にもなった。

2年生は, 市の担当者や地域の方々とも連携し, 10年以上続けている川清掃を行った。思いもよらないごみの種類や量を集め, 地域の環境をいかにして守っていくかを感じ取ることができた。

(2) 地域をテーマとした作品制作の学習

①かっちゃんま通りをつくろう(1年)

勝山の特色となるものを厚紙や色画用紙等を用いて制作した。生徒たちは勝山の特色として, 恐竜や赤とんぼ, 左義長祭りなどを挙げ, 作品制作に取り組んだ。作品は教室や廊下, 階段に飾り, 地域を身近に感じることができるようにしている。

②かっちゃんまブランド(2年)

「かっちゃんまみやげのお菓子をつくろう」という課題で, 粘土などを使い地元勝山らしいお土産のお菓子を考案した。

③かっちゃんまブランド(3年)

2年生から少し発展し, 「かっちゃんまの商品を開発しよう」という課題で粘土や紙, その他の材料を使い, 勝山をアピールできる商品を考案した。そして, 市商工会議所や地元銀行の方々を招いて発表会を行った。

(3) 地域の音楽を探究する学習

【テーマ】雅楽に親しもう

毎回講師の方を招いて, 平泉寺地区の伝統芸能である雅楽を教わっている。箏, 龍笛, 笙に分かれて練習をし, 学習のまとめとして年度末にコンサートを開いている。コンサートには, 保護者や多くの生徒が自主的に聞きに来ており, 学習した生徒だけでなく, 全校生徒が雅楽に興味を持っている。

(4) 地元の企業や施設などでの職業体験学習

10月に3日間職業体験学習を行い, 学んだことを模造紙にまとめ, 11月に保護者やお世話になった職場の方を招き, 発表を行った。この職業体験学習をきっかけとして, 将来の進路を真剣に考える生徒が多くおり, 地元の企業と自分自身を見つめる良い機会となっている。

